

# 沿革の概要

<p>明治 32 年 4 月 1 日 (1899年)</p> <p>明治 32 年 9 月 11 日</p> <p>明治 40 年 4 月 1 日</p> <p>明治 42 年 9 月 27 日</p>	<p>鹿島郡七尾町字府中の安楽寺を仮校舎として、石川県第三尋常中学校が設立される。 富山郵便局長 奥田頼太郎 初代校長に就任する。</p> <p>鹿島郡矢田郷村字藤橋の新校舎に移転する。</p> <p>校名を石川県立七尾中学校に改める。</p> <p>皇太子殿下(後の大正天皇)本校へ行啓になる。以後、同日を行啓記念日となし、大正9年より創立記念日と定める。</p>
<p>明治 44 年 4 月 21 日 (1911年)</p> <p>大正 2 年 5 月 30 日</p> <p>大正 12 年 4 月 1 日</p>	<p>鹿島郡西湊村字小島の西光寺を仮校舎とし、鹿島郡立実科高等女学校が設立される。 石川県師範学校教諭 那波房太郎 初代校長に就任する。</p> <p>鹿島郡西湊村字小島の新校舎に移転する。</p> <p>県に移管し、校名を石川県立七尾高等女学校に改める。</p>
<p>昭和 23 年 4 月 1 日 (1948年)</p> <p>昭和 24 年 3 月 17 日</p> <p>昭和 24 年 4 月 1 日</p> <p>昭和 25 年 11 月 4 日</p> <p>昭和 27 年 4 月 1 日</p> <p>昭和 30 年 10 月 16 日</p> <p>昭和 32 年 7 月 19 日</p> <p>昭和 33 年 10 月 18 日</p> <p>昭和 34 年 2 月 27 日</p> <p>昭和 38 年 1 月 1 日</p> <p>昭和 42 年 4 月 1 日</p> <p>昭和 43 年 4 月 1 日</p> <p>昭和 44 年 4 月 1 日</p> <p>昭和 44 年 5 月 30 日</p> <p>昭和 44 年 11 月 2 日</p> <p>昭和 44 年 11 月 30 日</p> <p>昭和 45 年 2 月 26 日</p> <p>昭和 54 年 6 月 30 日</p> <p>昭和 54 年 7 月 4 日</p> <p>昭和 54 年 9 月 15 日</p> <p>昭和 57 年 4 月 5 日</p> <p>昭和 62 年 9 月 26 日</p> <p>平成 元年 9 月 23 日</p> <p>平成 4 年 4 月 1 日</p> <p>平成 11 年 9 月 15 日</p> <p>平成 11 年 9 月 25 日</p> <p>平成 12 年 3 月 2 日</p> <p>平成 12 年 4 月 10 日</p> <p>平成 14 年 4 月 1 日</p> <p>平成 15 年 4 月 11 日</p> <p>平成 15 年 11 月 4 日</p> <p>平成 15 年 12 月 17 日</p> <p>平成 16 年 4 月 1 日</p> <p>平成 16 年 4 月 15 日</p> <p>平成 17 年 2 月 10 日</p> <p>平成 18 年 1 月 24 日</p> <p>平成 19 年 4 月 1 日</p> <p>平成 19 年 11 月 29 日</p> <p>平成 20 年 7 月 31 日</p> <p>平成 20 年 10 月 5 日</p> <p>平成 21 年 9 月 19 日</p> <p>平成 24 年 4 月 1 日</p> <p>平成 24 年 4 月 1 日</p> <p>平成 27 年 4 月 1 日</p> <p>平成 29 年 4 月 1 日</p> <p>平成 29 年 4 月 1 日</p> <p>平成 31 年 4 月 1 日</p> <p>令和元年 9 月 21 日</p> <p>令和 3 年 4 月 1 日</p> <p>令和 4 年 4 月 1 日</p> <p>令和 5 年 4 月 1 日</p>	<p>学制改革により、石川県立七尾中学校と石川県立七尾高等女学校とを統合して、石川県立七尾高等学校及び併設中学校が設立され、男女共学となる。 石川県立七尾中学校長 富樫国三郎 初代校長に就任する。</p> <p>第一教場(旧七尾中学校校舎)本館階上より出火、約 1,155 m<sup>2</sup>焼失する。</p> <p>県立高校の組織変更により、七尾高等学校と七尾実業高等学校及び七尾農業高等学校を統合し、総合制石川県立七尾高等学校が設置される。</p> <p>普通部本館復興落成する。(延べ 1,519.7 m<sup>2</sup>)</p> <p>総合制が廃止され、普通・家庭の二課程を存続する。</p> <p>運動場拡張工事完成する。(面積 4,950 m<sup>2</sup>)</p> <p>新体育館落成する。(建坪 685 m<sup>2</sup>)</p> <p>創立 60 周年記念式を挙げる。(七中 60 周年、七高女 48 周年、七高 10 周年)</p> <p>創立記念事業として、同窓会より図書館閲覧室が新築寄贈される。(建坪 189.8 m<sup>2</sup>)</p> <p>田鶴浜分校(家政課程)と中島分校(普通課程)とを設置する。</p> <p>田鶴浜分校独立し、石川県立田鶴浜女子高等学校となる。</p> <p>理数科が設置される。</p> <p>中島分校独立し、石川県立中島高等学校となる。</p> <p>教室棟及び管理棟落成する。(延べ 3,562 m<sup>2</sup>)</p> <p>創立 70 周年記念式を挙げる。</p> <p>第一体育館(建坪 1,200 m<sup>2</sup>)及び渡り廊下(建坪 178.6 m<sup>2</sup>)落成する。</p> <p>創立記念事業として、同窓会より図書館棟が新築寄贈される。(延べ 644.5 m<sup>2</sup>)</p> <p>創立記念事業として、同窓会より校門(正門及び東通用門)が新設寄贈される。</p> <p>第二体育館落成する。(延べ 1,745.76 m<sup>2</sup>)</p> <p>創立 80 周年記念式を挙げる。</p> <p>奥田頼太郎初代校長の胸像復元除幕式及び明治講堂復元記念式を挙げる。</p> <p>新制高校設立 40 周年(創立 88 周年)記念式挙げる。平常歌碑、四行之碑を建立する。</p> <p>創立 90 周年記念式並びに「天空」像の除幕式を挙げる。</p> <p>学校週 5 日制に関する文部省研究指定校となり、65 分授業を実施する。</p> <p>創立記念事業として、鐘楼「三星の鐘」を建立し、除幕式を挙げる。</p> <p>創立 100 周年記念式を挙げる。記念讃歌「未来」を制作し、発表する。</p> <p>校旗を新調し、樹立式を挙げる。</p> <p>完全学校週 5 日制への移行にともない、50 分授業を実施する。</p> <p>完全学校週 5 日制となる。</p> <p>石川県教育委員会より「いしかわスーパーハイスクール」の指定を受ける。</p> <p>改築起工式が行われる。</p> <p>野球部が第 76 回選抜高校野球大会「21 世紀枠」候補校 9 校の北信越代表校に選ばれる。</p> <p>2 学期制を導入する。</p> <p>文部科学省より「スーパーサイエンスハイスクール」の指定を受ける。</p> <p>新校舎管理棟落成する。</p> <p>新校舎教室棟落成する。</p> <p>文部科学省より第二期「スーパーサイエンスハイスクール」の指定を受ける。</p> <p>新校舎第一体育館棟落成する。</p> <p>外構、植栽及びグラウンド整備工事完成する。</p> <p>新校舎完成記念式典を挙げる。</p> <p>創立 110 周年記念式典を挙げる。</p> <p>文部科学省より第三期「スーパーサイエンスハイスクール」の指定を受ける。</p> <p>石川県教育委員会より「いしかわニュースーパーハイスクール」の指定を受ける。</p> <p>3 学期制を導入する。</p> <p>石川県立田鶴浜高等学校長 大島 尚文 第 25 代校長に就任する。</p> <p>文部科学省より第四期「スーパーサイエンスハイスクール」の指定を受ける。</p> <p>石川県立鹿西高等学校長 山口 和人 第 26 代校長に就任する。</p> <p>創立 120 周年記念式典を挙げる。</p> <p>石川県立鹿西高等学校長 大西 誠 第 27 代校長に就任する。</p> <p>文部科学省より第五期「スーパーサイエンスハイスクール」の指定を受ける。</p> <p>石川県立金沢桜丘高等学校副校長 樋上 哲也 第 28 代校長に就任する。</p>